

令和3年度 少年ジェット「希望の翼」オンライン 研修報告書



栗山町少年ジェット「希望の翼」事業実行委員会
(栗山町教育委員会)

目 次

日程表.....	1
本研修プログラム	2
参加者名簿	4
英語プレゼンテーション（英文・和文）	5
感想文.....	22
新聞記事.....	34
ホームページ記事	35
活動の様子（記録写真）	36

令和3年度少年ジェット「希望の翼」オンライン日程表

日 程	場 所	内 容
2021 年 11 月 27 日 (土) 15 : 00 ~ 17 : 00 事前研修 1 回目	栗山町総合福祉センター 「しゃるる」	テーマ 「英会話」 ・自己紹介 ・事前課題を用いた英会話及び 英語スピーチ
2021 年 12 月 12 日 (土) 13 : 30 ~ 15 : 30 事前研修 2 回目		テーマ 「オンラインホームステイ時の英会話」 ・英会話レッスン ・事前課題
2022 年 1 月 6 日 (木) 13 : 00 ~ 15 : 00 事前研修 3 回目		テーマ 「英会話でキャッチボール」 ・英会話レッスン ・事前課題
2022 年 1 月 11 日 (火) ~ 14 日 (金) 10 : 00 ~ 16 : 00 本研修	雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス	【本研修共通】 午前 ・オンライン研修 午後 ・対面講習 1 日目 ・オーストラリアバーチャルツアー ・異文化理解学習 2 日目 ・バーチャルホームステイ 3 日目 ・現地大学生とのオンライン交流 4 日目 ・現地在住の日本人ゲストスピーカー との交流 ・英語個人プレゼンテーション
2022 年 3 月 5 日 (土) 13 : 30 ~ 15 : 30 事後研修	栗山町総合福祉センター 「しゃるる」	・【観覧者向け】映像視聴 ・英語プレゼンテーション披露 ・英語によるフリートーク

本研修プログラム

日 程	10:00-10:50 Lesson 1	11:00-11:50 Lesson 2	11:50-13:00 Lunch
2022 年 1 月 11 日(火)	オープニング イントロダクション オーストラリアバーチャルツアー 「カランビン野生動物保護区」	異文化理解学習 ～オーストラリア～ 先住民族「アボリジニ」 文化と伝統を学ぶ	昼 食 休 憩
1 月 12 日(水)	バーチャルホームステイ 日本人生徒 5～6 名で 1 家庭を訪問し交流 ※途中でローテーション		
1 月 13 日(木)	大学生とのグループ交流 日本人生徒 5～6 名に対し現地大学生 1 名での交流 ※途中でローテーション		
1 月 14 日(金)	日本人ゲストスピーカー（Q&A 含） 現地で活躍している日本人の方の講演（60 分程度） 質疑応答セッション（30 分程度）		

13:00-13:50 Lesson 4	14:00-14:50 Lesson 5	15:00-15:50 Lesson 6
対面でのオープニング、自己紹介 アイスブレイクアクティビティ バーチャルセッションの振り返り スピーキング① 身近な話題について話す	異文化理解 講師出身国について聞く	バーチャルセッションの準備 質問を考える、など 1日のまとめ
バーチャルセッションの振り返り スピーキング② 日本について話す	ロールプレイ演習 ホームステイのシチュエーション で話してみよう	バーチャルセッションの準備 質問を考える、など 1日のまとめ
バーチャルセッションの振り返り Fun Time 英語のゲーム、アクティビティを楽しもう	バーチャルセッションの準備 質問を考える、など	英語プレゼンテーションの基礎 翌日の個人プレゼンテーションに 向けての準備 (1人2分程度)
バーチャルセッションの振り返り リスニング・発音 発音練習 ディクテーションアクティビティ	プレゼンテーションの準備 講師による原稿チェック リハーサル	個人プレゼンテーション 生徒によるプレゼンテーション 講師講評 修了証

令和3年度 少年ジェット「希望の翼」オンライン 参加者名簿

No.	氏名	フリガナ	性別	学校	学年	本研修クラス	
						午前	午後
1	北島 小夜	キタジマ サヨ	女	岩見沢緑陵高等学校	2年	A	2
2	周田 俊誠	スダ トシナリ	男	立命館慶祥中学校	3年	B	2
3	伍石 心愛	ゴイシ ココア	女	栗山中学校	2年	B	2
4	仁平 斗真	ニヒラ トウマ	男	栗山中学校	2年	B	2
5	丸山 士道	マルヤマ シドウ	男	栗山中学校	2年	A	2
6	伊東 美紗	イトウ ミサ	女	栗山中学校	1年	A	1
7	小林 弦矢	コバヤシ ゲンヤ	男	栗山中学校	1年	A	1
8	田中 彩音	タナカ アヤネ	女	栗山中学校	1年	B	1
9	日野 愛莉紗	ヒノ アリサ	女	栗山中学校	1年	A	1
10	宮本 航成	ミヤモト コウセイ	男	栗山中学校	1年	B	1
11	村上 颯一	ムラカミ ソウイチ	男	栗山中学校	1年	B	1

※学年、氏名順

※本研修クラス 午前：オンライン研修 午後：対面講習

お世話になった方々

所属	氏名
株式会社 ISA	明山 崇 札幌支店長
	Mr.Robert Michael Edward Mercer (ロバート先生)
	Ms.Mary Rudow (メアリー先生)
栗山町 ALT	Ms.Short Tessa Paloma (テッサ先生)
	Ms.Jacqueline Tian (ジャッキー先生)

英語プレゼンテーション (英文・和文)



Group2 Sayo Kitajima

(Iwamizawa Ryokuryo High School 2nd grade)

Today, I would like to talk about what I learned this time.

To start, I would like to ask you a question!

Q, How many countries do you think are in the world?

①300 ②210 ③196

If you think 300 Please raise your hand.

If you think 210 Please raise your hand.

If you think 196 Please raise your hand.

The answer is 3! 196 countries.

I want to visit all countries in the future.

Because, through this online session with Australia, I wanted to know more about the culture and values of other countries.

The reason why I want to know about the culture is because it is very interesting and different from Japan!

The reason why I want to know about values is because I sometimes feel depressed because of my values, and learning about the value of other countries might help me solve my problems.

Through this online session, I found out that listening to local people is 100 times better than looking it up on Google.

I hope to learn a lot more through opportunities like this in the future!



2 班 北島 小夜（岩見沢緑陵高等学校 2 年）

今日は、私が今回学んだ事について話したいと思います。

最初に、皆さんにクイズを出そうと思います。

Q、この世界に国はいくつあるでしょう？

①300 ②210 ③196

①の 300 個だと思う人は手を挙げて下さい。

②の 210 個だと思う人は手を挙げて下さい。

③の 196 個だと思う人は手を挙げて下さい。

答えは③の 196 ヶ国です！

私は将来全ての国を訪れたいと思っています。

なぜなら、このオーストラリアのオンラインホームステイを通して、私はもっと他の国の文化や価値観について知りたいと思ったからです。

では何故、私が文化を知りたいかと言うと、日本との違いが多く、面白いからです。

そして、価値観について知りたいと思う理由は、私はたまに自分の価値観のせいで気分が落ちこむことがあります。ですから、他の国の色々な価値観を知ること、この問題を解決出来ると思ったからです。

私は、このオンラインセッションを通して、現地の人から聞く話はグーグルで調べることの 100 倍以上も良いということを見いだしました。

私は将来このような機会を通してもっと色々な事を学んでいきたいです。

Group2 Toshinari Suda

(Ritsumeikankeisho Junior High School 3rd grade)

Today, I would like to talk about Australian homes and animals.

First, I will tell you about Australian homes.

Most Australian homes have pets, I saw a pug and cats. They were very cute.

At Australian homes, they a lot of BBQ.

I have never done BBQ outside so I want to do BBQ outside with friends.

Next, I will tell you about Australian animals.

The famous animals in Australia are kangaroo, koalas, emu, and so on.

I saw Currumbin wildlife sanctuary, so it was very interesting.

There you can touch some animals. For example, A kangaroo was sleeping on the road, and you can touch the kangaroos body.

Finally, let's do a quiz!!

How many animals are at the Currumbin wildlife sanctuary?

①7,000 ②12,000 ③15,000

If you think number 1 raise your hand. ×3

The answer is number...②!!

Amazing, that's so many animals.

I hope you enjoyed my presentation and if we have another chance, I want to go to Australia with everyone.

Thank you!

2 班 周田 俊誠（立命館慶祥中学校 3 年）

今日はオーストラリアの家と動物について話していこうと思います。

初めに、オーストラリアの家について話します。

多くのオーストラリアの家はペットを飼っており、僕はパグと猫を見ました。とても可愛かったです。

オーストラリアの家はバーベキューを沢山行っています。

僕は外でバーベキューを一度もやったことがないので友達とやってみたいです。

次は、オーストラリアの動物について話します。

オーストラリアの有名な動物といえば、カンガルー、コアラやエミューなどがいます。

僕はカランビン自然動物公園を見ました。とても興味深かったです。

そこは動物を触ることができます。例えばカンガルーは道路で寝ており、カンガルーの体を触ることができました。

最後はクイズをします！！

カランビン自然動物公園にはどのくらいの動物がいるでしょう？

①7,000 匹 ②12,000 匹 ③15,000 匹

①番だと思う人は手を挙げてください。×3

答えは②番です！！

沢山の動物がいますね！！

僕の発表を楽しく聞けてくれたでしょうか。もし他にチャンスがあれば、みなさんでオーストラリアに行きたいです。

ありがとうございました！



Group2 Kokoa Goishi

(Kuriyama Junior High School 2nd grade)

Today, I would like to about Australian animals.

First, there are many animals in Australia.

For example, koala, kangaroo, emu and others. I will mainly talk about koalas and emus. Koalas are very cute animals.

The length of koala is about 60 to 85 cm. They usually eat eucalyptus leaves.

A baby koala is called a joey. Baby koalas are so cute. I love them.

Next, I will talk to about emu. Emu is a bird.

But, they can't fly. Here's a quiz for you. Why do you think emu can't fly? I will say 3 answers. Please choose the right answer.

Q Why can't emus fly?

A1. Because, emus don't like flying.

A2. Because, emus didn't have to fly.

A3. Because, emus wings are too heavy.

Please think about it in your mind. Now, I will tell you the answer.

The right answer is namber 2!

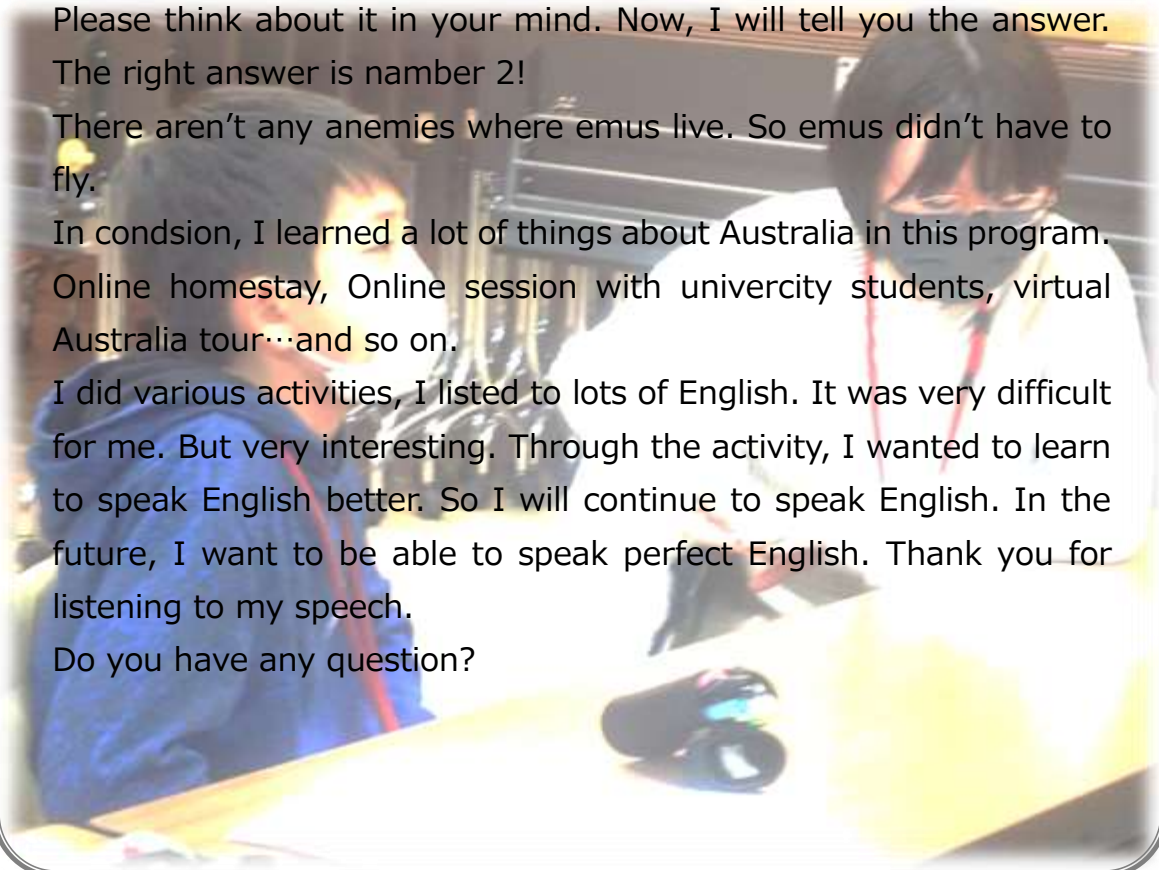
There aren't any anemies where emus live. So emus didn't have to fly.

In condson, I learned a lot of things about Australia in this program.

Online homestay, Online session with univercity students, virtual Australia tour...and so on.

I did various activities, I listed to lots of English. It was very difficult for me. But very interesting. Through the activity, I wanted to learn to speak English better. So I will continue to speak English. In the future, I want to be able to speak perfect English. Thank you for listening to my speech.

Do you have any question?



2 班 伍石 心愛（栗山中学校 2 年）

今日はオーストラリアの動物について発表します。

はじめに、オーストラリアにはたくさんの動物がいます。例えば、コアラ、カンガルー、エミューなどがいます。今日は主にコアラとエミューについて話していきます。コアラはとてもかわいい生き物です。

体長は約 60～85cm で、ふだんはユーカリの葉を食べています。

赤ん坊のコアラはジョウィーと呼ばれています。赤ん坊のコアラはとてもかわいくて大好きです。

次に、エミューについて話していきます。エミューは鳥類に分類されています。しかし、エミューは飛ぶことができないのです。ここで 1 つクイズを出します。答えを 3 つ出すので、正しいと思う答えを選んで下さい。

Q どうしてエミューは飛ぶことができないのでしょうか？

A1 エミューは飛ぶのが好きではなかったから。

A2 エミューは飛ぶ必要がなかったから。

A3 エミューの羽根はとても重かったから。

答えは頭の中で考えて下さい。では正解を発表します。正解は A2 です。

エミューの住んでいた場所には敵がいなかったので、エミューは飛ぶ必要がなかったのです。

結論として、このプログラムを通して、私はオーストラリアについて様々なことを知ることができました。オンラインセッション、オンラインホームステイ、バーチャルオーストラリアツアーなど、様々な活動をし、沢山の英語を聞きました。難しい言葉も多かったですが、どの英語も新鮮で面白かったです。この活動を通して、私はこれからも英語を学び続けたいなと思いました。そして、将来完璧な英語を話せるようになりたいです。私のスピーチを聞いて頂きありがとうございました。

何か質問はありますか？

Group2 Nihira Touma

(Kuriyama Junior High School 2nd grade)

Today, I would like to talk about Japanese products in Australia.

Do you know what Japanese products are in Australia?

First, there are many Japanese games in Australia.

Mario kart and Splatoon are popular in Japan.

And those games are also popular in Australia.

So, I was soo surprised.

Next, there are many Japanese cars in Australia.

For example Serena Corolla etc...

On day 2 we talked to our host mother in Australia.

She has a Japanese car.

Do you remember which kind of car she has?

It is a Nissan Cube.

My father had the same car so, I was surprised.

There are many other Japanese cars in Australia.

Finally, I will talk about Japanese food in Australia.

I have a question!

Please listen carefully!

Q. What Japanese food is most popular in Australia?

No.1 tempura If you think it's tempura, please raise your hand.

No.2 Sushi If you think it's sushi, please raise your hand.

No.3 Katsu don If you think it's, Katsu don please raise your hand.

The answer is No.2 Sushi!

Australian's usually don't eat raw fish but sushi is very popular others.

After all, there are many Japanese products that people in Australia use everyday.

Thank you for listening to my speech.

Do you have any questions?

2 班 仁平 斗真（栗山中学校 2 年）

今日はオーストラリアでの日本製品についてお話ししたいと思います。

オーストラリアにある日本製品を何か知っていますか？

まず、オーストラリアには日本のゲームがたくさんあります。

マリオカートとスプラトゥーンは日本で人気があります。

そして、これらのゲームはオーストラリアでも人気があります。

私は、とても驚きました。

次に、オーストラリアには日本車がたくさんあります。

例えばセレナ、カローラなど…

2日目にオーストラリアのホストマザーと話をしました。

彼女は日本車を持っています。

彼女がどんな車を持っているか覚えていますか？

日産キューブです。

父も同じ車を持っていたのでびっくりしました。

オーストラリアには他にもたくさんの日本車があります。

最後に、オーストラリアの日本食についてお話しします。

質問があります！

よく聞いてください！

Q.オーストラリアで最も人気のある日本食は何ですか？

No.1 天ぷら 天ぷらだと思ったら手を挙げてください。

No.2 寿司 寿司だと思ったら手を挙げてください

No.3 カツ丼 そうだと思ったら手を挙げてください。

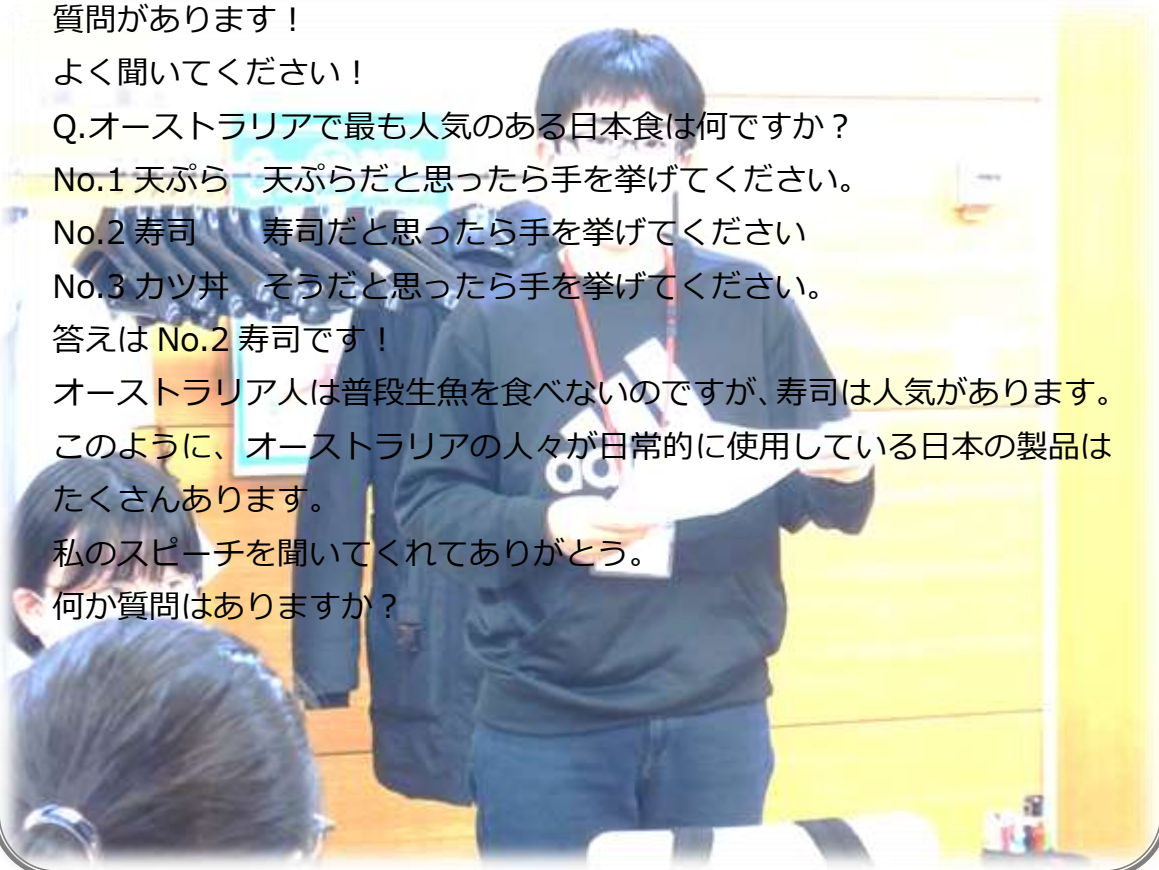
答えは No.2 寿司です！

オーストラリア人は普段生魚を食べないのですが、寿司は人気があります。

このように、オーストラリアの人々が日常的に使用している日本の製品はたくさんあります。

私のスピーチを聞いてくれてありがとう。

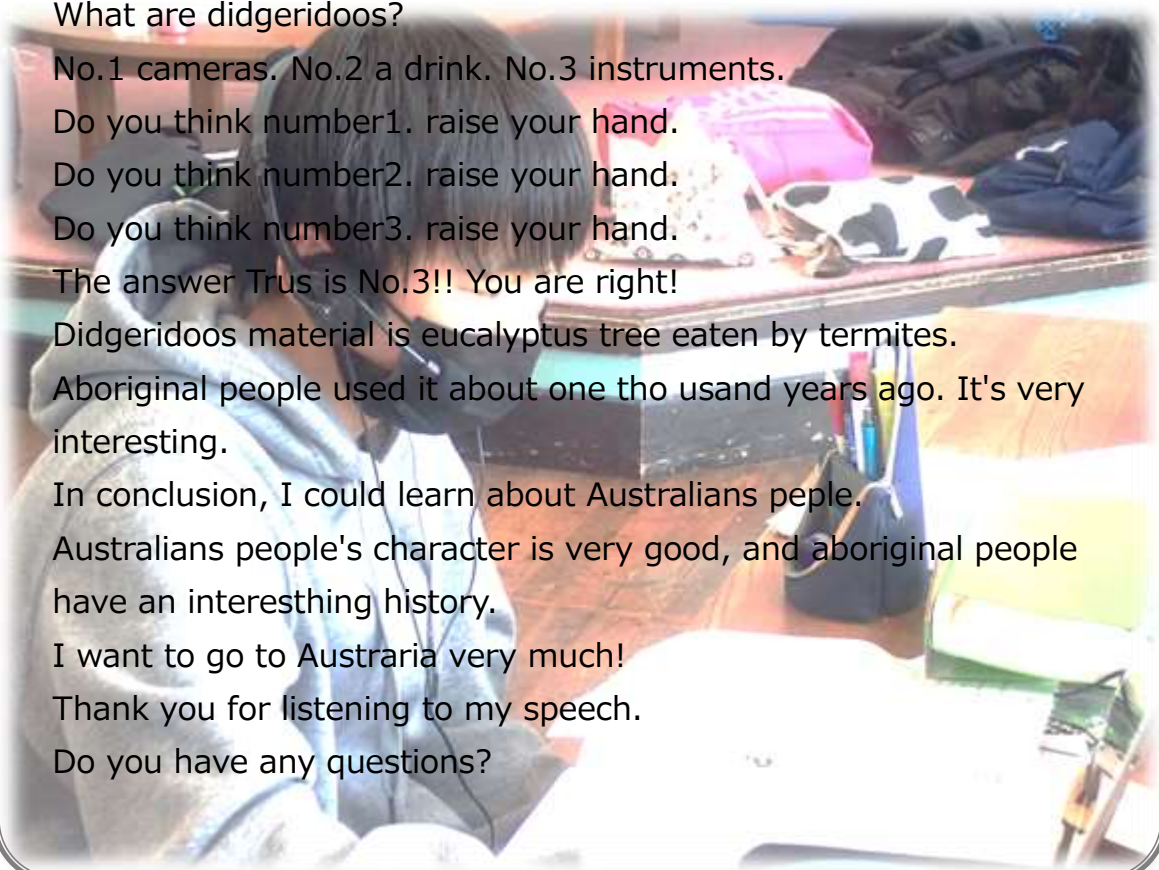
何か質問はありますか？



Group2 Shido Maruyama

(Kuriyama Junior High School 2nd grade)

Today, I would like to talk about Australians people.
First, I will talk about Australians people's character.
When I talked to Australians, I felt they're all friendly.
Because, they said , "when it is sunny , I want to go out". A feeling not found in Japan.
And they asked us many questions.
I think this point is the difference between Japanese and Australians.
Next, I will talk about aboriginal people.
Aboriginal people are the traditional people of Australia.
Aboriginal people use many tools.
For example, boomerangs, didgeridoos, and so on.
Boomerangs're used for throwing, and boomerangs come back.
Aboriginal people used it about three thousand years ago.
Now let's do a quiz!!
What are didgeridoos?
No.1 cameras. No.2 a drink. No.3 instruments.
Do you think number1. raise your hand.
Do you think number2. raise your hand.
Do you think number3. raise your hand.
The answer Trus is No.3!! You are right!
Didgeridoos material is eucalyptus tree eaten by termites.
Aboriginal people used it about one tho usand years ago. It's very interesting.
In conclusion, I could learn about Australians peple.
Australians people's character is very good, and aboriginal people have an intereshing history.
I want to go to Austraria very much!
Thank you for listening to my speech.
Do you have any questions?



2 班 丸山 士道（栗山中学校 2 年）

今日は、オーストラリア人について話をしたいと思います。

まず、オーストラリア人のキャラクターについてお話しします。

オーストラリア人と話したとき、みんなフレンドリーだと感じました。

何故なら彼らは「晴れているとき外にでかけたい」と言っていたからです。

これは日本には無い感じだと思います。

そして彼らは私たちに多くの質問をしました。

この点が、日本人とオーストラリア人の違いだと思います。

次に、先住民についてお話しします。

アボリジニの人々はオーストラリアの伝統的な人々です。

アボリジニの人々は多くの道具を使用しています。

例えばブーメラン、ディジュリドゥなどです。

ブーメランは投げて使い、そしてブーメランは戻ってきます。

アボリジニの人々は約 3000 年前にそれを使用していました。

それではクイズをしましょう！

ディジュリドゥとは何ですか？

No.1 カメラ。 No.2 飲み物。 No.3 楽器。

No.1 だと思ふ人は手を挙げてください。

No.2 だと思ふ人は手を挙げてください。

No.3 だと思ふ人は手を挙げてください。

正解は 3 番です。 あなたは正解です。

ディジュリドゥの素材は、白アリに食べられたユーカリの木です。

アボリジニの人々は約千年前にそれを使っていました。とても面白いです。

結論として、私はオーストラリア人の人々について学ぶことができました。

オーストラリア人の人々の性格は良く、先住民は興味深い歴史があります。

私は、とてもオーストラリアに行きたいです！

スピーチを聞いていただきありがとうございました。

何か質問はありますか？

Group1 Misa Ito

(Kuriyama Junior High School 1st grade)

I would like to talk about a country I want to visit in the future.

I want to visit the Nether lands.

First, I am interested in Dutch history.

I want to know about Nazis.

Next, I learned from geography that Quarter of the land is below sea level.

I really want to see it.

I want to know what to do when the sea level rises.

Finally, I like reading biographical comics.

Among them, I am interested in Anne Frank.

Do you know Anne Frank?

So, I want to go to Anne Frank House in Amsterdam.

I want to know more about Anne Frank.

I want to go to the Nether lands someday.

I hope my dream can come true soon.

1 班 伊東 美紗 (栗山中学校 1 年)

将来行きたい国について話したいと思います。

オランダに行きたいです。

まず、オランダの歴史に興味があります。

ナチスについて知りたいです。

次に、地理で土地の 4 分の 1 が海面下にあることを知りました。

干拓を見てみたいです。

海面が上がったらどうしたらいいのか知りたいです。

最後に、私は伝記漫画を読むのが好きです。

その中でも、アンネ・フランクに興味があります。

アンネ・フランクを知っていますか？

だから、アムステルダムのアンネ・フランクハウスに行きたいです。

アンネ・フランクについてもっと知りたいです。

いつかオランダに行きたいです。

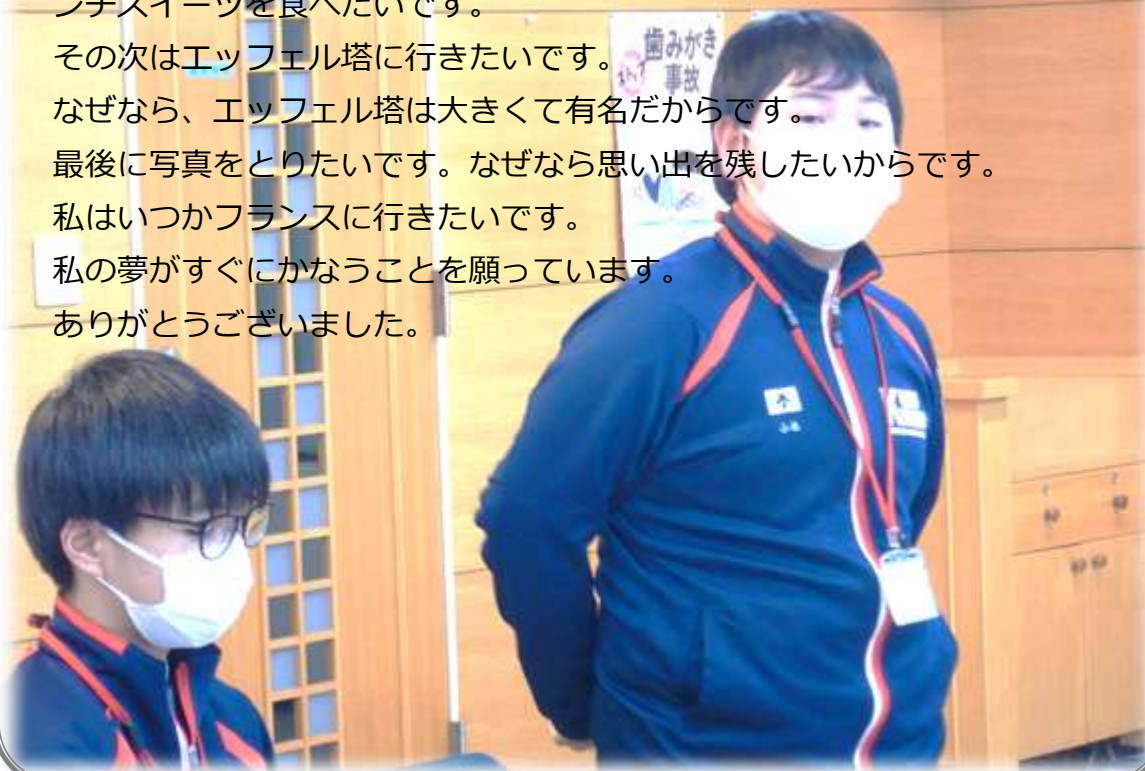
私の夢がすぐに実現することを願っています。

Group1 Genya Kobayashi
(Kuriyama Junior High School 1st grade)

Today, I would like to talk about a country.
I want to visit France.
I like French sweets, like "Macaroons" and Creme Brulee. I want to try French sweets.
Next, I want to visit "Eiffel Tower"
Because "Eiffel Tower" is big and famous.
Last, I want to take a picture at the end because I want to leave memories.
I want to visit France someday.
I hope my dream can come true soon!
Thank you!

1 班 小林 弦矢 (栗山中学校 1 年)

今日は国についてお話したいと思います。
私はフランスに行きたいです。
マカロンやクレームブリュレの様なフランスのスイーツが好きなのでフレンチスイーツを食べたいです。
その次はエッフェル塔に行きたいです。
なぜなら、エッフェル塔は大きくて有名だからです。
最後に写真をとりたいです。なぜなら思い出を残したいからです。
私はいつかフランスに行きたいです。
私の夢がすぐにかなうことを願っています。
ありがとうございました。



Group1 Ayane Tanaka

(Kuriyama Junior High School 1st grade)

Today, I would like to talk about a country I want to visit in the future.

I want to visit Italy.

First, I like Italian food, like macaroni and pizza.

I want to eat authentic pizza and macaroni.

Next, I want to see the historical monument.

I want to take a picture of the Leaning Tower of Pisa and I want to go see the colosseum.

Last, I have something else I want to do in Italy.

I want to swim in the blue cave and I want to go to The Trevi Fountain and toss a coin in it.

I want to go to Italy someday.

I hope I can do that soon.

Thank you.

1 班 田中 彩音 (栗山中学校 1 年)

これから行きたい国についてお話ししたいと思います。

私は、イタリアに行きたいです。

まず、マカロニやピザのようなイタリア料理が好きだからです。

本場のピザとマカロニを食べたいです。

次に歴史的建造物を見てみたいからです。

私はピサの斜塔の写真を撮りたいのとコロッセオを見に行きたいです。

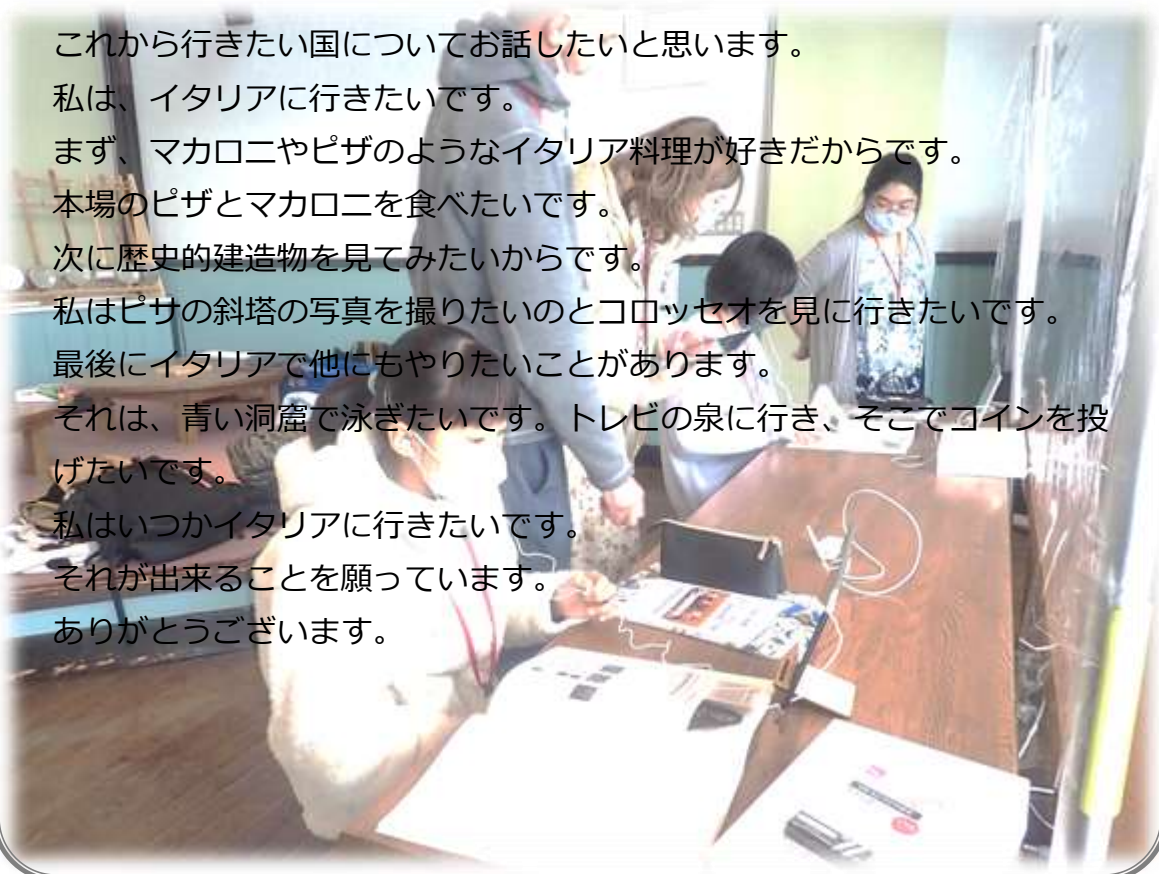
最後にイタリアで他にもやりたいことがあります。

それは、青い洞窟で泳ぎたいです。トレヴィの泉に行き、そこでコインを投げたいです。

私はいつかイタリアに行きたいです。

それが出来ることを願っています。

ありがとうございます。



Group1 Arisa Hino

(Kuriyama Junior High School 1st grade)

Today, I want to talk to visit Italy.

First, I like Italian food. I like Margherita pizza.

I want to try Italian food.

Next, I want to visit many cities in Italy.

I like Rome. I think Rome is very cool.

I want to see the colosseum. And I want to go to Blue Grotto and Trevi Fountain.

Last, I want to buy many souvenirs. I like shopping for souvenirs.

I want to visit Italy someday. I hope my dream can come true soon.

Thank you for listening to my speech.

1 班 日野 愛莉紗 (栗山中学校 1 年)

今日はイタリアのことについてスピーチします。

始めに私はイタリアの料理が好きです。特にマルゲリータピザが好きです。
いつかイタリアの料理を食べてみたいです。

次に、イタリアの町について紹介します。

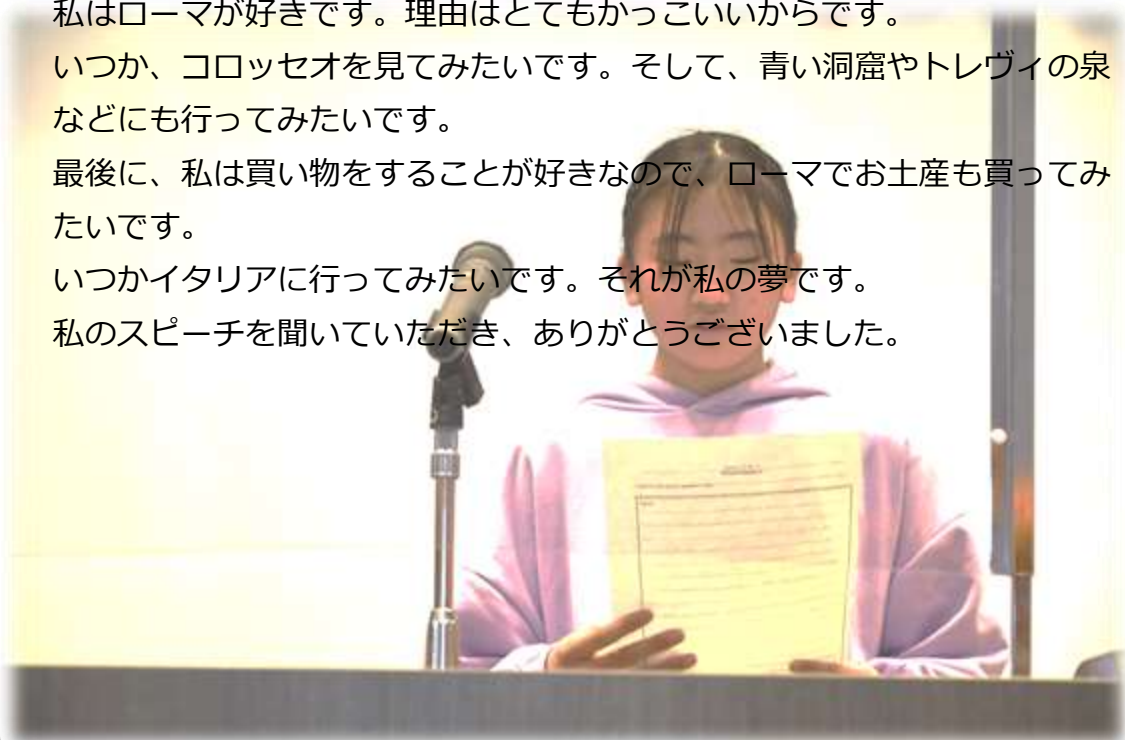
私はローマが好きです。理由はとてもかっこいいからです。

いつか、コロッセオを見てみたいです。そして、青い洞窟やトレヴィの泉
などにも行ってみたいです。

最後に、私は買い物をすることが好きなので、ローマでお土産も買って
みたいです。

いつかイタリアに行ってみみたいです。それが私の夢です。

私のスピーチを聞いていただき、ありがとうございました。

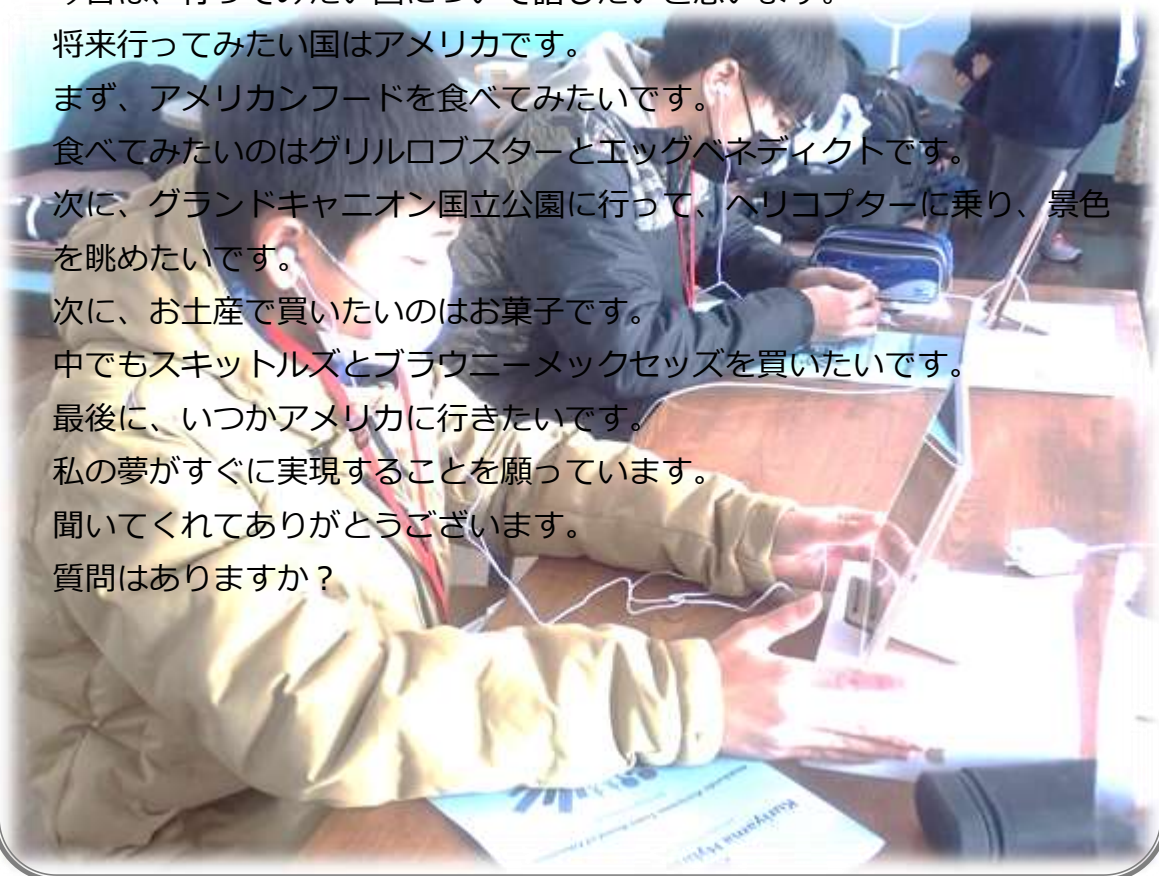


Group1 Kousei Miyamoto
(Kuriyama Junior High School 1st grade)

Today, I would like to talk about a country.
I want to visit in the future. I want to visit America.
First, I want to eat American food.
For example, I want to eat grilled lobster and eggs benedict!
Next, I would to go to the Grand Canyon National Park. And I want to take a helicopter and enjoy the scenery.
Next, I would like to buy souvenirs of American famous sweets skittles and brownie mixes.
Last, in conclusion I want to visit America someday.
I hope my dream can some come true soon.
Thank you for listening.
Do you have any question.

1 班 宮本 航成 (栗山中学校 1 年)

今日は、行ってみたい国について話したいと思います。
将来行ってみたい国はアメリカです。
まず、アメリカンフードを食べてみたいです。
食べてみたいのはグリルロブスターとエッグベネディクトです。
次に、グランドキャニオン国立公園に行って、ヘリコプターに乗り、景色を眺めたいです。
次に、お土産で買いたいのはお菓子です。
中でもスキットルズとブラウニーメックセッツを買いたいです。
最後に、いつかアメリカに行きたいです。
私の夢がすぐに実現することを願っています。
聞いてくれてありがとうございます。
質問はありますか？



Group1 Soichi Murakami
(Kuriyama Junior High School 1st grade)

Today, I would like to talk about a country I want to visit in the future.

I want to visit china.

First, I like Chinese food, like dumplings and friedrice.

I want to Chinese food.

Next, I want to visit Shanhai and The great wall of China. I want to see the great wall of China.

Last, I want to buy many souvenirs.

I like shopping for souvenirs.

In conclusion, I want to visit China someday!

I hope my dream can come true soon!

Thank you for listening.

Do you have any question?

1 班 村上 颯一 (栗山中学校 1 年)

今日、僕は将来行ってみたい国について話をしたいと思います。

私は中国に行ってみたいです。

最初に、私は中華料理が好きです。特に、ギョーザとチャーハンです。

私は中華料理を食べたいです。

次に、私は上海と万里の長城に行ってみたいです。私は万里の長城を見たいです。

最後に、私は沢山のお土産を買いたいです。

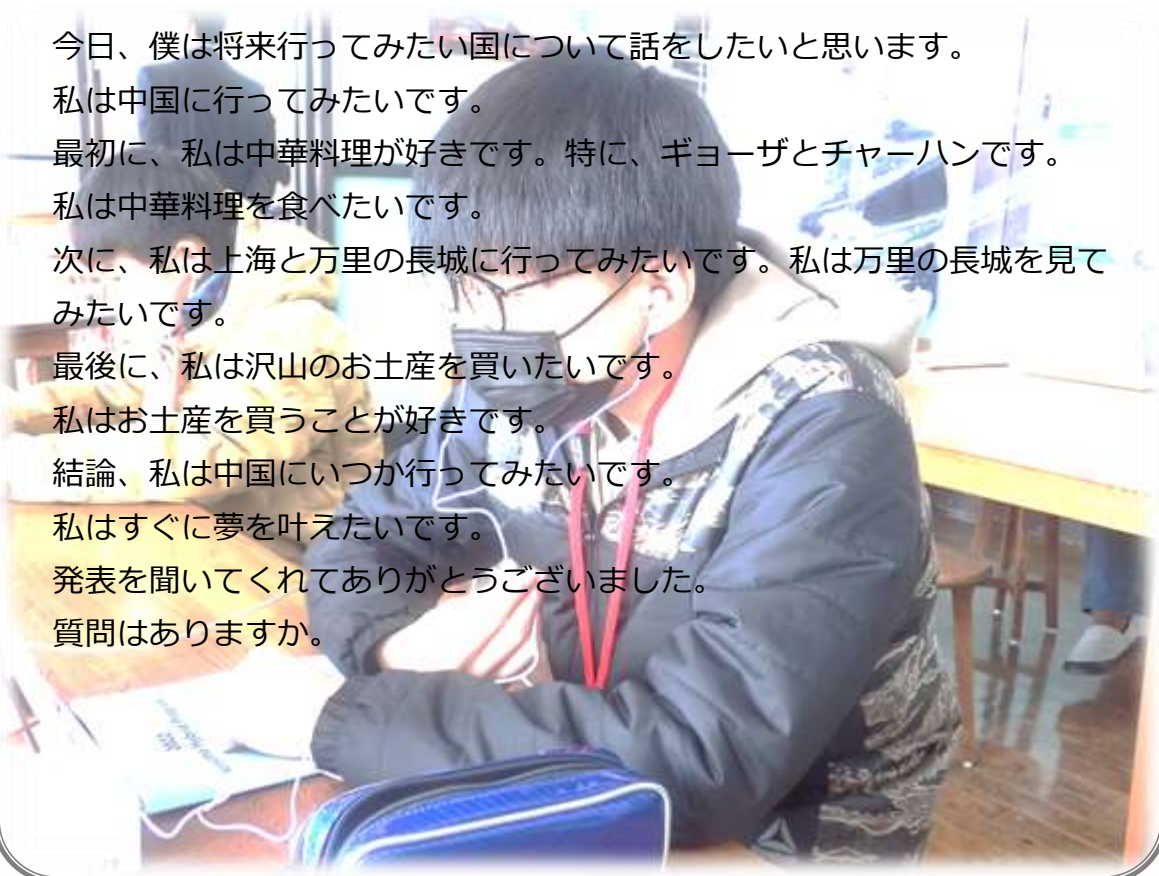
私はお土産を買うことが好きです。

結論、私は中国にいつか行ってみたいです。

私はすぐに夢を叶えたいです。

発表を聞いてくれてありがとうございました。

質問はありますか。



< 感想文 >

北島 小夜（岩見沢緑陵高等学校 2 年）



私は、学校の授業以外で英語に触れる体験は今回が初めてだったので最初はとても緊張していました。ですが、事前研修で会話のキャッチボールの仕方や現地の方に質問する内容について、ALTや明山さんに教えてもらいながら、みんなで練習しているうちにだんだん緊張がほぐれてきました。

いよいよ本研修が始まり、現地の方とZoomを通してオーストラリアの自然や家の中、文化などを教えてもらったり、こちらから質問などをしました。

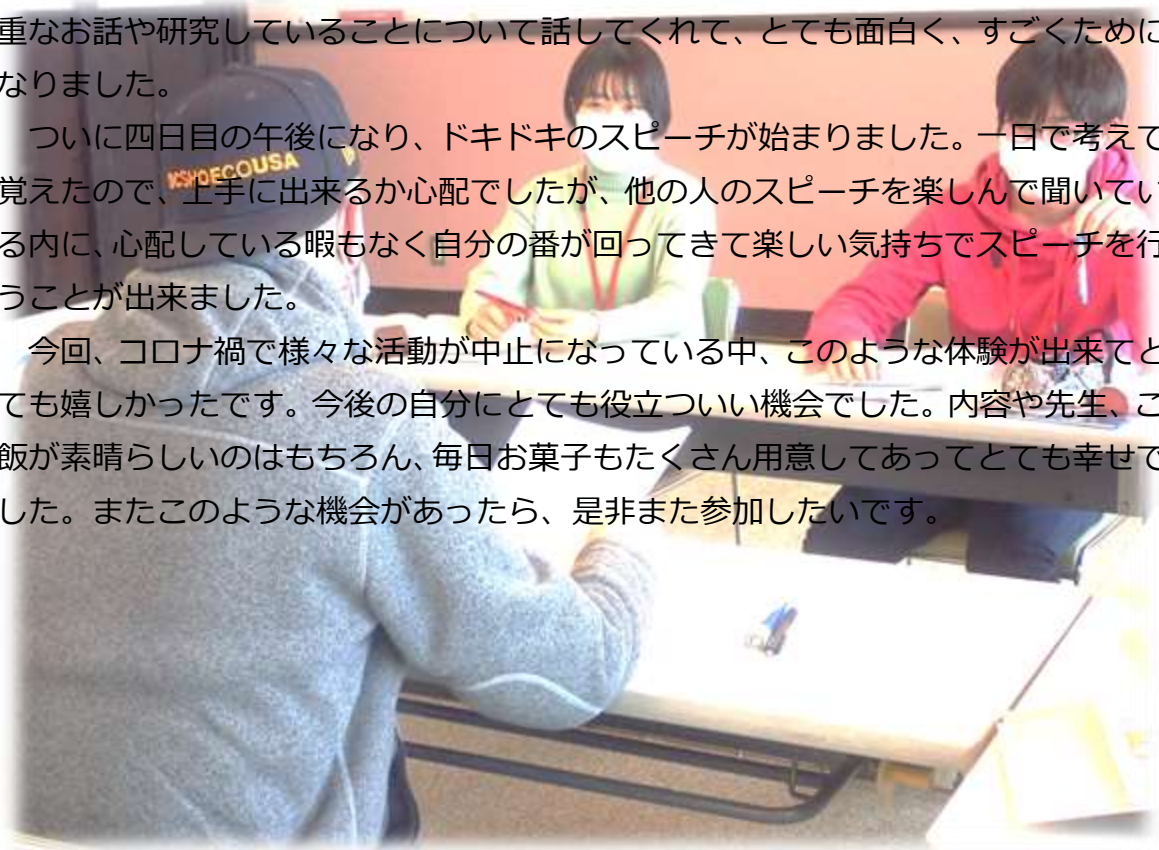
一日目は向こうから聞かれた事に理解は出来ても、上手く言葉を英語で伝える事が出来ませんでした。ですが、午後に行った講師の方とのレッスンのお陰で、二日目は一日目よりも言葉にして思った事や聞かれた事を答える事が出来ました。とても嬉しかったです。

三日目も、昨日、一昨日の午後に行ったレッスンを活かして会話をする事が出来ました。その後、四日目に行うスピーチを考えたり練習したりしました。

四日目の午前中はゲストスピーカーの方のお話を聞きました。久しぶりに日本語を聞いたり話したりして少し気が楽になりました。現地に行かないとわからない貴重なお話や研究していることについて話してくれて、とても面白く、すごくためになりました。

ついに四日目の午後になり、ドキドキのスピーチが始まりました。一日で考えて覚えたので、上手に出来るか心配でしたが、他の人のスピーチを楽しんで聞いている内に、心配している暇もなく自分の番が回ってきて楽しい気持ちでスピーチを行う事が出来ました。

今回、コロナ禍で様々な活動が中止になっている中、このような体験が出来てとても嬉しかったです。今後の自分にとってとても役立ついい機会でした。内容や先生、ご飯が素晴らしいのはもちろん、毎日お菓子もたくさん用意してあってとても幸せでした。またこのような機会があったら、是非また参加したいです。



周田 俊誠（立命館慶祥中学校 3 年）



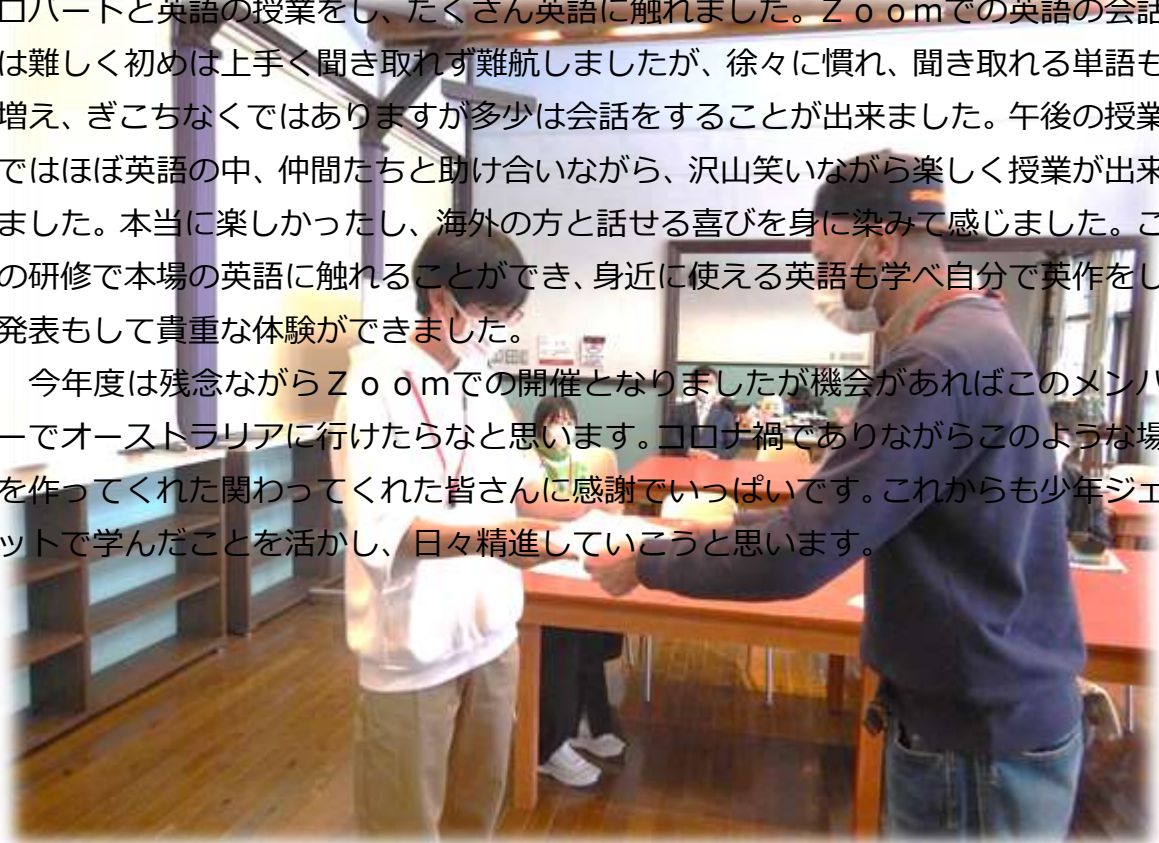
オンライン研修という異例な形で参加した少年ジェット、僕が少年ジェットに参加した理由は二つあります。

一つ目は、海外プログラムに参加してみたかったからです。僕の学校は海外への留学プログラムや海外研修旅行がありましたが、コロナ禍ということもあり、ほとんどが中止になってしまいました。そこで自分から行動を起こさなければと思い、このプログラムに参加し、海外の方と話すことによって英語力を向上させて、自分自身の成長に繋がりたいと思いました。

二つ目は、英語スキルの上達です。僕は英語があまり得意ではありません。そのため、このプログラムをきっかけに自分の英語に自信を持てるようにして、今後の学校の授業で活かしていきたいと思いました。流暢な発音など、海外の方々とのリアルな会話はとても刺激を受けました。

事前研修ではどんな友達がいるのかと不安でしたが、新しい出会いも生まれて貴重な経験となりました。今年の少年ジェットはオンライン研修を雨煙別小学校で5日間行いました。午前中はZ o o mでオーストラリアの方々と繋ぎ、午後は対面でロバートと英語の授業をし、たくさん英語に触れました。Z o o mでの英語の会話は難しく初めは上手く聞き取れず難航しましたが、徐々に慣れ、聞き取れる単語も増え、ぎこちなくではありますが多少は会話をする事が出来ました。午後の授業ではほぼ英語の中、仲間たちと助け合いながら、沢山笑いながら楽しく授業が出来ました。本当に楽しかったし、海外の方と話せる喜びを身に染みて感じました。この研修で本場の英語に触れることができ、身近に使える英語も学べ自分で英作をし発表もして貴重な体験ができました。

今年度は残念ながらZ o o mでの開催となりましたが機会があればこのメンバーでオーストラリアに行けたらなと思います。コロナ禍でありながらこのような場を作ってくれた関わってくれた皆さんに感謝でいっぱいです。これからも少年ジェットで学んだことを活かし、日々精進していこうと思います。



伍石 心愛（栗山中学校2年）



今回の「少年ジェット」の活動を通して、私は様々なことが身に付いたと思います。

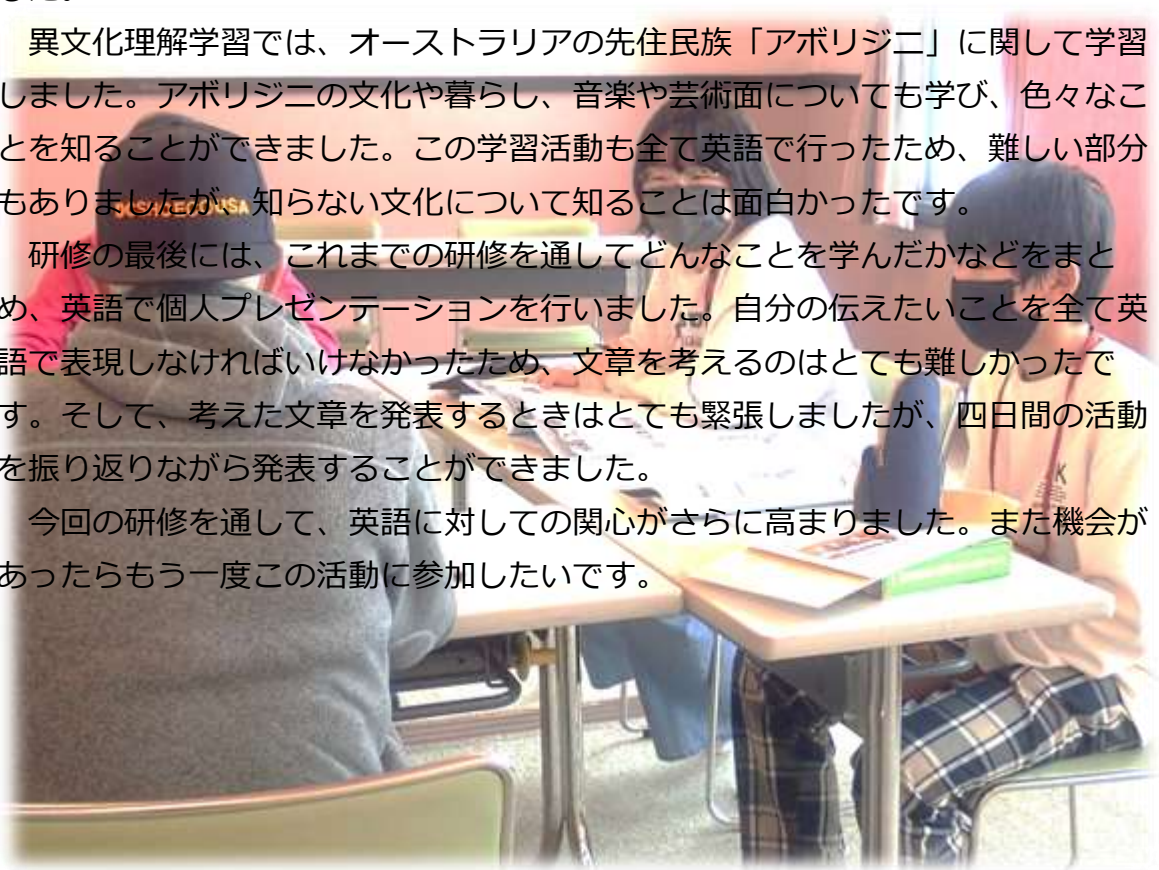
四日間の活動の中で特に記憶に残っているのは、オーストラリアバーチャルツアー、異文化理解学習、そして英語で行った個人プレゼンテーションです。

オーストラリアバーチャルツアーは、現地のスタッフの人とZ o o mの画面をつなぎ、「カランビン野生動物保護区」のツアーを体験しました。カランビン野生動物保護区には、様々な動物がいました。カンガルーやコアラといった、オーストラリアならではの動物から、タスマニアデビルやエミューといった、日本では見ることはできない貴重な動物もいて、とても楽しかったです。現地でツアーをしてくれたスタッフの方は全て英語で解説していたので、時々聞き取れなかったり、質問を投げかけられたときに、どう答えたら良いのかわからなくなったりしましたが、A L Tで栗山中学校に来ているテッサやジャッキー、講師として参加していたロバートやメアリーのサポートもあり、なんとか会話することができました。

異文化理解学習では、オーストラリアの先住民族「アボリジニ」に関して学習しました。アボリジニの文化や暮らし、音楽や芸術面についても学び、色々なことを知ることができました。この学習活動も全て英語で行ったため、難しい部分もありましたが、知らない文化について知ることは面白かったです。

研修の最後には、これまでの研修を通してどんなことを学んだかななどをまとめ、英語で個人プレゼンテーションを行いました。自分の伝えたいことを全て英語で表現しなければいけなかったため、文章を考えるのはとても難しかったです。そして、考えた文章を発表するときはとても緊張しましたが、四日間の活動を振り返りながら発表することができました。

今回の研修を通して、英語に対する関心がさらに高まりました。また機会があったらもう一度この活動に参加したいです。



仁平 斗真（栗山中学校 2 年）



私は少年ジェット「希望の翼」を通し、二つの重要なことを学びました。

一つ目はスピーチの内容にもある日本とのつながりです。このことは全ての日程を通し学びました。例えば、二日目のホストマザーの車は、日本車であったこと、三日目の大学生とのセッションでは、マリオカートやプラトーンなどの日本のゲームが人気であることや四日目の現地で活躍されている、ゲストスピーカーの丸田さんの講義の中では、日本の食品を扱っているスーパーがあり、キューピーマヨネーズなどの日本を代表するものが売っていると教えていただきました。さらに、オーストラリアでは、百円ショップ（現地では関税や輸入費の関係で日本円に直すと三百円程度）の人気があるそうです。

このように日本とオーストラリアは、地図上でみれば、直線距離七千キロもあるのにもかかわらず、日本製品が売っていることから日本とオーストラリアは深いつながりがあることを学びました。

二つ目に学んだことは、伝えることの難しさです。ホームステイ中などはもちろん英語で会話をするわけですが、私はネイティブの発音をすることに苦戦しました。時には伝わらず、ALTの先生の力を借りることもありました。しかし、徐々に慣れてくると、話したい内容が伝わるようになりました。それはなぜか。私は伝える力よりも、伝えようとするこちらの熱量にあると思います。二日目のホームステイ体験では、用意した質問を予定通りに聞こうとするあまり、言葉のキャッチボールよりも、質問のほうに気をとられてしまっていたように感じます。しかし、翌日の大学生との交流では、気持ちに余裕が生まれ、会話の流れに沿って自然な形で質問の受け答えをすることができました。この体験から、どうすればより言語の壁を越えて、効果的に気持ちを伝えるかを学ぶことができました。

最後になりますが、このような研修の場を用意していただいた、教育委員会の皆さん、ISAの皆さん本当にありがとうございました。

とても有意義な研修でした。



丸山 士道（栗山中学校 2 年）



僕は、少年ジェットを通して、オーストラリアの方と話をして感じたことがありますので、いくつか特筆します。

一つは、宗教についてです。日本は仏教や神道など多宗教ですが、オーストラリアはキリスト教が多く、イースターやクリスマスなどの行事は大きなイベントになっているそうです。そして、日曜日は、日本と比べて休みという意識が強いみたいで、宗教の影響が大きく、生活に根付いていると感じました。

二つ目はアボリジニについてです。僕は、アボリジニがオーストラリアの先住民民族ということまでは知っていましたが、それ以外は詳しく知りませんでした。しかし、今回の研修を通して知識を深めることができました。スピーチでも少し触れましたが、アボリジニの方は、多くのユニークな道具を使っており、それはオーストラリアの気候や生態系が大きく関わっていると感じました。ディジュリドゥがシロアリに食べられて出来た天然の楽器だったとは驚きでした。

他に気になったのは、独特なドット紋様のアボリジナルアートです。そこで僕が感じたのは、異なる文化でも芸術は必ずあるということです。

フランスのラスコーの壁画、エジプトの黄金の装飾、日本の縄文土器やアイヌのアットゥシなど、文字を持つ文化でも文字を持たない文化でも芸術があります。それがとても興味深く、面白いと感じました。

また、その中でも模様の用途の違いが、さらに面白さを深めます。例えば、エジプトは王の権威を見せつけるものでアイヌは魔除けのために模様があります。アボリジニの文化を通して、このことに気づくことができました。

僕は、四日間の研修を通してオーストラリアの文化と日本や世界の文化の違いに気付くことができ、多くの学びがありました。この感想文では英語について触れていませんが、日本語を英語にする英作文の力やリスニング、スピーキングの力は、少しではありますが付いたと思います。

今度は、オンラインという形ではなく実際にオーストラリアへ行き、文化や人々に触れ、学びたいです。

最後に、この研修を受ける私達に支援やご協力を頂きありがとうございます。関わって頂いた全ての人に感謝致します。

Many thanks!

伊東 美紗（栗山中学校 1 年）



私は、少年ジェット「希望の翼」に参加してよかったです。

まず、英語の力がついたことです。課題が難しくて大変だったり、午後のプログラム、バーチャルホームステイや大学生とのグループ交流でリスニングとスピーキングの力が少しつついたなと思ったからです。そして、質問したことの返事にさらに質問をするということを練習できて、前より知っている単語の数が少しばかり増えました。

次に、「先住民族『アボリジニ』文化と伝統を学ぶ」で、社会のオセアニア州の予習になったことです。オセアニア州にあるウルル（エアーズロック）や先住民族のアボリジニなどの社会で出てきた言葉をイメージで覚えられたからです。また、私は歴史が好きなので、オーストラリアの先住民族である「アボリジニ」について学べとても楽しかったです。

最後に、最終日の午前に行った、日本人ゲストスピーカーの方の話がとても勉強になったことです。その話というのが、講師の方が行っていた英語の勉強法です。その方法は、シャドーイングといって、音源の後に音源通りに声を出していく方法で、英語が苦手でもやりやすそうな勉強法だと思い、今度やってみようと考えています。

私は、少年ジェット「希望の翼」に参加してとても英語の勉強になりました。来年は、オーストラリアに行きたいと思っています。



小林 弦矢（栗山中学校 1 年）



私は、1月11日から14日まで、少年ジェット「希望の翼」オンラインがありました。本来なら実際にオーストラリアに行き、ホームステイをする予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、今年はオンライン方式で行うことになりました。

この四日間私は、メアリー先生やロバート先生達と一緒に学習していきました。一日目はオーストラリアのバーチャルツアーや先住民の文化や伝統を学び、二日目はバーチャルホームステイを行い、三日目はオンラインで大学生との交流、最終日の四日目には、日本人ゲストスピーカーやジェットに参加している生徒によるプレゼンテーションなどを行いました。

私の中ではどれも思い出に残ることでしたが、その中でも特に初日のオーストラリアバーチャルツアーが心に残りました。本研修でオンラインとはいえ実際に質問されると、頭が真っ白になり、とても焦りましたが、先生達が答え方を教えてくださりとても助かりました。

私は少年ジェットに初めて参加しましたがとても貴重な時間になりました。来年こそはコロナが収まり、オーストラリアに行きたいです。



田中 彩音（栗山中学校 1 年）



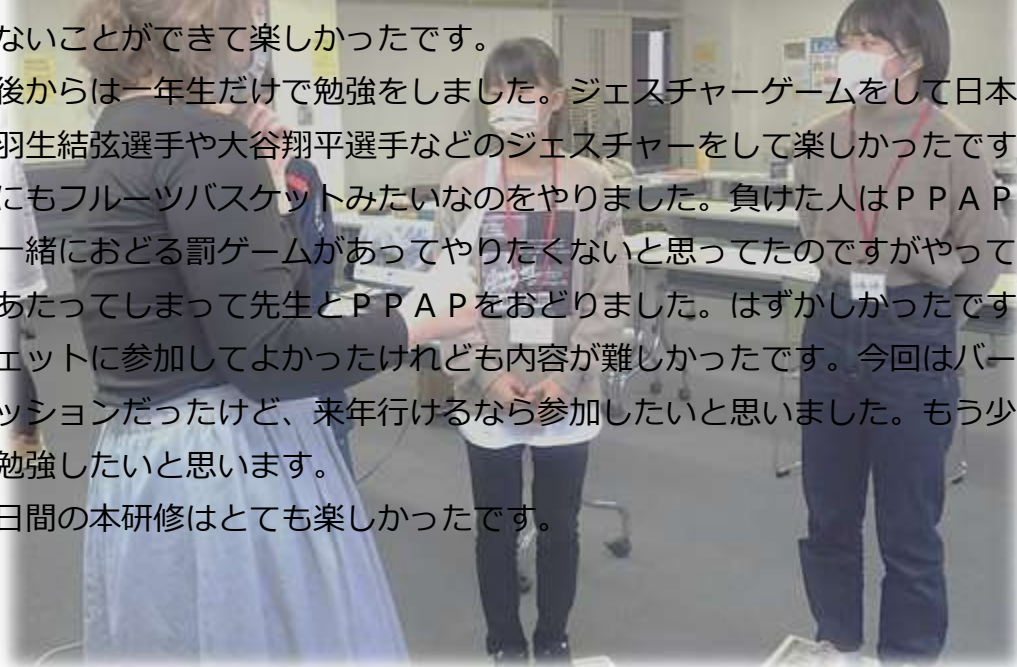
少年ジェットに参加して良かったです。事前研修のときにゲームをやるのが楽しかったです。一番楽しかったゲームは、新聞の上に立ってテッサ先生が問題を出してくれて、まちがえたら一回たたんで新聞の上に立てなくなったら負けというゲームです。それ以外も楽しかったです。一番難しかったことは事前研修後の宿題です。事前研修で勉強したのですが、少し難しくてG o o g l e 翻訳を使って宿題をやっていました。事前研修で読み合っている時に、わからないところがあっても教えてくれる人がいてとても嬉しかったです。

本研修で楽しかったことは、オーストラリアの人とバーチャルセッションをしたことです。事前研修後の宿題で考えた質問をしようとしたけど、オーストラリアの様子を話してくれている時に、タイミングが難しくてなかなか質問できなかったです。質問された時にどう答えればいいのかと何を聞かれてるかがわからなくて、テッサ先生とジャッキー先生に聞いてしまったのでもう少し勉強しようと思いました。

後は、ホームステイしている人の家を見たときに、イースターのチョコレートを探るのがおもしろかったです。オーストラリアは日本と真逆だったので夏で日本の雪を見て嬉しそうでした。私が「ハローキティを知っていますか」と聞いたら、「知らない」と言って調べて見せてくれたけども、マッチョの人が出てきておもしろかったです。休み時間は自由にできて、お菓子を食べたり普段学校ではできないことができて楽しかったです。

午後からは一年生だけで勉強をしました。ジェスチャーゲームをして日本で有名な羽生結弦選手や大谷翔平選手などのジェスチャーをして楽しかったです。その他にもフルーツバスケットみたいなのをやりました。負けた人はP P A P を先生と一緒にodor 罰ゲームがあってやりたくないと思ってたのですがやってたら罰があたってしまって先生とP P A P をodor しました。はずかしかったです。少年ジェットに参加してよかったけれども内容が難しかったです。今回はバーチャルセッションだったけど、来年行けるなら参加したいと思いました。もう少し英語を勉強したいと思います。

四日間の本研修はとても楽しかったです。



日野 愛莉紗（栗山中学校 1 年）



私は、今回の少年ジェット「希望の翼」で学んだ中で思った事がいくつかあります。

始めに、現地の大学生の方々とのオンライン授業で、現地の大学生の方が紹介してくれた動物保護施設についてです。その動物保護施設をみて学んだことは、オーストラリアでは、色々な種類の動物たちや、沢山の動物が保護されているということです。そして、動物保護施設で保護されている動物を身近でさわって見ることができるのがすごいと思いました。

次に、丸田なつみさんとのオンラインで学んだことは、オーストラリアでの生活と日本での生活の違いについてです。質問をしたときに、丸田さんは、「ずっと長い間日本にいたから、オーストラリアでの生活には全然慣れていない」と言っていたけど、そんな中でもオーストラリアで活動しているということを知って、とても感心しました。

最後に、今回の少年ジェット「希望の翼」を通して学んだことは、外国語を学ぶことの楽しさや大切さです。外国語を学べば、その国の人達と沢山、交流ができるようになると思います。私も、これから色々な国の言語に興味や感心を持ち、学んでいきたいと思いました。





一日目、緊張と楽しみという思いで環境ハウスにやってきて、ドキドキしていた。海外の方を見たとき本当に始まるんだなと思った。オーストラリアのバーチャルツアーや先住民「アボリジニ」について学んだ。

二日目はバーチャルホームステイで交流して、オーストラリアの家はすべてでかく、きれいで、プールがあったりと大胆と思った。そんなことを思いつつ、チョコレート探しをやった。何を言えばいいのかわからなくなったときは助け合った。初めて英語は道徳心まで育てることに気づいた。わからない言語だったからこそ、学ぶのが楽しいと思った。

四日目は現地にいる日本人の方の講演を聞きました。オーストラリアの名門校に通ってきたと聞いてびっくりしました。なぜなら、言語が違って名門校とすごいことづくしだからです。どうして英語を習得できたのか不思議です。

この研修を通して「英語」の見方が変わりました。また、英語が大好きになりました。高校か大学はオーストラリアに留学したいです。

村上 颯一（栗山中学校 1 年）



私は、初めてこの事業に参加して最初の事前研修は緊張していて人前で英語を話すことが恥ずかしかったです。でも、一緒に参加した一年生の同級生や先輩、先生などの人に助けられて、英語を話すことが少し簡単になり緊張も少し解れました。

事前研修では、話し方の基本や笑顔で接するということを練習して、最初は難しく嫌だったけど、二回目からはできるようになり、とてもうれしかったし楽しかったです。そして、本研修の一日目は、思ったより英語が出てこなくて、質問に答えられなかったりわからなくて、恥をかきました。ですが、午後からの対面授業で話し方の練習と英文を日本語に直す練習をしたら、二日目、三日目そして最終日は質問を答えることもできたし英語で相手に質問することができて、お互いに楽しむことができたんじゃないかなと思いました。また、最終日に自分の行ってみたい国のプレゼンテーションを行いました。そこでは、全て英語で発表するという難しいことでしたが、私は暗記できなかったけど皆の前でスラスラと英文を読むことが出来ました。私はこの時この四日で、少し成長したのかな？と感じました。私はこの研修で沢山のことを学びました。一つ目は笑顔で人に接すること。二つ目は、間違ってもいいから単語を沢山出すということ。三つめは、楽しむということです。今年は残念ながら新型コロナウイルス感染症対策のため、パースに訪れて研修をするということは、できなかったけど、オンラインでも現地の人が見えながら、笑顔でやさしく接してくれたのでとても楽しかったと思います。来年は新型コロナウイルスが終息して、パースに行って研修できることを願っています。



〈 資 料 〉

- 1 新聞記事（北海道新聞）
- 2 ホームページ記事
- 3 活動の様子（記録写真）

中高生画面通じ 豪州の文化学ぶ

派遣事業中止で

【栗山】町は11日から、
新型コロナウイルスの感染



参加者の端末にはオーストラリアの光景が映し出された

拡大に伴い、中高生の海外派遣事業「少年ジェット希望の翼」を中止したのに代わり、雨煙別小・ココ・コラ環境ハウスで、オーストラリアとをオンラインで結ぶ4日間の研修を始めた。

研修は日帰り、初日は11人中、10人が参加。タブレット端末の会議システムで、現地の講師から野生動物保護区や先住民文化アボリジニら異文化の説明を受けると同時に、好きな動物についての質問に答えた。

岩緑陵高2年の北島小夜さんは「中学時代は関心がなかったが、高校生になって、英会話は将来役立つのでやろうという気になった。来年こそ、ホームステイできるように、4日間しっかり学びたい」と目を輝かせた。

同事業は2020年1月、オーストラリア・パースでのホームステイが30回目となったが、昨年は感染拡大で中止となり、今回はオンライン研修が導入された。

(土屋孝浩)

< 栗山町ホームページに掲載 >

まちのニュース

オンラインで国際交流＊少年ジェット「希望の翼」

更新日：2022年1月12日更新

町内の小中学生を対象に、国際感覚を培ってもらおうと「少年ジェット『希望の翼』オンライン」が栗山町小学校 コカ・コア環境ハウスで1月11日より行われています。

例年、オーストラリアのバースなど海外を訪れ、ホームステイや英語研修などを行う国際交流事業ですが、国内外での新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、今年はオンラインとして開催。

町内の中学生11名が参加し、町ALITのジャッキー先生、テッサ先生などの講師のほか、現地のファミリーの協力のもと「異文化学習」「バーチャルホームステイ」などを通じて学びを深めています。研修は14日まで行われ、最終日には英語でプレゼンテーションを行います。



まちのニュース

研修の成果を披露＊少年ジェット「希望の翼」

更新日：2022年3月5日更新

少年ジェット『希望の翼』オンラインの研修報告会が3月5日、総合福祉センター「しゃるる」で行われました。

少年ジェット『希望の翼』は、栗っ子の国際感覚を育むことを目的に、毎年海外でのホームステイや語学研修などを行う国際交流事業。今年度は新型コロナウイルスの影響により海外派遣は中止となりましたが、1月11日～14日の4日間でバーチャルホームステイなどを体験するオンライン研修が行われていました。

報告会では、保護者や栗山町国際交流センターの会員などが見守る中、参加した中学生11名は英語によるスピーチを行い、研修の成果を堂々と披露しました。また、スピーチ後にはフリートークの時間が設けられ、ALITのテッサ先生、ジャッキー先生とともに「今後の抱負」「海外でやってみたいこと」など、楽しく英語でコミュニケーションを取りました。

参加した栗田優汰さん（としなり・立派館南中学校3年）は、「研修では特にオーストラリアのライフスタイルなどを深く知りました。チャレンジすることの大切さも学べたので、来年海外に行けたら現地の方々とのたくさんお話しがしたいです」と話していました。



< 活動の様子（記録写真） >

事前研修1回目

いよいよスタート！
緊張気味です。



終了音が鳴った時にボールを持っている
人が英語で解答！盛り上がりました！

事前課題の発表も
まだ緊張気味です。



事前研修2回目

テッサ先生、ジャッキー先生の
ゲームも難易度が上がります。



ギリギリ！



まだまだ自信はないようです。



事前研修3回目

ランダムの写真を見て、気付いたことを英語で発言しています。



次はいよいよ本番！自信がみなぎってきました！



本研修1日目

いよいよスタート！オンラインでオーストラリア探索や、異文化を学んでいます。



午後のプログラム、中1グループはメアリー先生、高学年チームはロバート先生から教えてもらいます。



本研修2日目

オンラインでのホームステイを体験。先生達や仲間同士で助け合いながら、楽しく会話をできました。



事前研修の時よりも楽しく積極的に英語で話せるようになってきました。



本研修3日目

現地大学生とオンラインで交流。文化の違いに驚きました。



中1グループは体を動かし、高学年グループはじっくり考えながら学んでいます。



本研修4日目

オーストラリアに在住する日本人の方とオンライン
トーク。貴重なお話を聞くことができました。



プレゼンテーションに向けてラストスパート！
先生達にしっかり確認しています。



今回の研修の総仕上げ。みんなの前で英語
プレゼンテーションを披露します。
緊張感が伝わってきます。

英語スピーチ

練習の成果を披露！身振り手振りを交えて、堂々とプレゼンテーションを行いました。



閉会式



修了証を受け取り本研修の全日程を終了。
楽しく英語を学ぶことができました。



事後研修

保護者をはじめとした関係者の前で英語プレゼンテーションを披露。
今回の研修をどう活かすか、英語で語り合いました。

